

科目名	専門総合演習 「発達の多様性（個性）について考えるⅠ」		担当教員	久保 瑠子		
			担当形態	単独		
テキスト	必要に応じて資料配布	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達の多様性（個性）に焦点を当て、保育者として「その子」の心情や支援のあり方を多角的に考察できる。 ・子どもの発達の多様性（個性）について考える過程で、自分自身の個性を見つめ直したり、自分の価値観とは違う価値観を受け入れる等、自分を捉え直すことができる。 ・卒業演習に向けて、自ら取り組みたい課題を発見する。 <p>■授業の概要</p> <p>本授業では、子どもの発達の多様性（個性）に焦点を当て、「その子」に合わせた手立てを考え出せる保育者になることを目指します。前半では、系列園における観察実習（一人の子どもを継続して観察する）や教育実習Ⅱを通して、「その子」の心情の変化や支援について考察できる視点を育てます。後半では、前半で浮き彫りになった課題や疑問について、テキスト等を用いて確認していきます。その過程で卒業演習に向けての自らの課題を探索します。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション 「発達の多様性（個性）」とは何か① 第2回 「発達の多様性（個性）」とは何か② 第3回 観察実習：一人の子どもを継続して観察する 第4回 観察実習のレポート読み合わせ 第5回 観察実習のレポート読み合わせ 第6回 発達の多様性（個性）を考える① 第7回 発達の多様性（個性）を考える② 第8回 教育実習Ⅱの振り返り（レポート読み合わせ） 第9回 教育実習Ⅱの振り返り（レポート読み合わせ） 第10回 発達の多様性（個性）を考える③ 第11回 発達の多様性（個性）を考える④ 第12回 発達の多様性（個性）を考える⑤ 第13回 発達の多様性（個性）を考える⑥ 第14回 発達の多様性（個性）を考える⑦ 第15回 総括</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察実習では、「ねらい」を持って臨むこと。 ・観察実習のレポートを期限内に提出すること。 ・積極的に討論に参加すること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポートの提出状況及び内容 — 50% ・レポートの読み合わせへの積極的な参加 — 50% 						
参考文献	授業中に適宜示します。		特記事項	【課題等のフィードバック方法】 レポートにはコメントを書き加え返却します。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼			
			保			